



全国知的障害福祉関係職員研究大会が熊本の地において開催されました



第88号 (H. 24. 11. 1発行)

南海寮 編集部  
熊本県天草市本町下河内1685-1  
TEL 0969-23-3850  
FAX 0969-22-4977  
Mail [keiyukai@cup.ocn.ne.jp](mailto:keiyukai@cup.ocn.ne.jp)  
URL <http://www.nankairyou.or.jp/>

## 求められる専門性の追求と向上

生活支援員 五嶋菜美

第50回 全国知的障害福祉関係職員研究大会 熊本大会



オープニングアトラクション  
天草ハイヤ(丸尾會)

10月3日～5日の3日間、  
第50回全国知的障害福祉関係  
職員研究大会が熊本市で開催  
され参加してきました。

1日目は、オープニングア

トラクションや行政説明（障  
害保健福祉施策の動向）、シ

ンポジウム「今後の知的障害  
者福祉のゆくえ」が行われま  
した。シンポジウムでは、3  
つの施設から発表があり、ど  
の施設も地域や企業等と協力

して支援をされており、施設  
が選ばれる時代となつた現在  
では、一つの施設内だけで考  
えるのではなく、地域や企業  
と連携し支援の幅を拡大する  
必要性を強く感じました。

2日目は、各会場に分れ、  
分科会が行われ、私は「ジエ

ントルティーチング（援助者  
が変わって行くために）と  
「P C P（パーソンセンター  
ドプランニング）～人を中心  
にとらえた計画づくり～」に  
参加しました。「ジエントル  
ティーチング」では援助を求  
める人の見方に立つこと、思  
いや言葉に耳を傾け、人々が  
何を感じ、経験しているかを  
理解すること、自己選択や自  
己決定の機会を増やすことの

大切さを改めて感じ、その為  
には様々な知識や傾聴、また  
共に歩むという姿勢が必要だ  
と感じました。  
「P C P」では、利用者の方  
を施設の既存のサービスに合  
わせるのではなく、利用者の  
方の夢や目標の達成のために  
施設や地域を変えていく事が  
大事であり求められていると  
いうことを感じました。

3日目は J O Y俱楽部（社  
会福祉法人 J O Y～就労支援  
サービス利用者による音楽部  
会）が行なわれ、私は「ジエ  
ントルティーチング（援助者  
が変わって行くために）」と  
「M U Y E J I C K A N S A N D B U L G  
（ミュージックアンサンブルが  
行われ、皆さんの生き生きと  
演奏されている姿がとても印  
象に残りました。  
当施設利用の方々も日々の  
生活を生き生きと笑顔で送る  
事ができ、またその笑顔がさ  
らに増え今後も続くようこれ  
からもより一層のサービスの  
向上に努めていきたいと改め  
て感じました。

## 阿蘇満喫の2日間

### 阿蘇一泊旅行



モルモットかわいいなあ 山口さん

10月10日から11日、2日間の行程で阿蘇方面へ一泊旅行に行つてきました。

1日目は、阿蘇カドリードミニオンを見学。園内では乗馬体験や餌やりなど動物とふれ合つたり、アトラクション

ショリーに参加されたりと楽しいひと時を過ごされました。

その後ホテルへ到着すると、

皆さんすぐに温泉へ。阿蘇の山々の景色を見ながらゆっくりと入浴された後は、一泊旅

行の楽しみの1つである宴会が大広間で始まりました。乾



お土産もたくさん購入しました 坂田さん

杯の音頭の後は阿蘇の特産品を使つた料理に舌鼓を打ちビ

ールや焼酎を飲まれる方、カラオケを歌つたり、曲に合わせて踊る方など時間の許す限り宴会を楽しめました。

2日目は阿蘇ファームラン

ドでショッピング。家族や友人にお土産を購入される方や現地から発送される方おられました。今回も皆さん観光や買物などをゆっくりと楽し

まれ、帰りのバスでは、早速来年の旅行先についての話題もあがり、気分は既に来年の旅行の方もおられました。

(唐津伸康)



支援計画等についての説明会

## 支援計画等についての説明会

### 家族面談会

10月21日にご家族との面談会を実施しました。当施設で

は個別支援計画のモニタリングの時期に合わせてご家族の方にそのご説明と承諾を頂く

ために、面会も兼ねて例年4月と10月に実施しています。今回も多くの方にご出席いたしました。利用者の皆さんもご家族の面会に大変喜ばれてい

ました。今後も更にサービス



富田さん(母親・お兄さんと)

(森山房雄)



車イス体験

8月9・10日の2日間、天草市社会福祉協議会主催のワークキャンプに本渡中学校12名の生徒さんが参加されました。実習では利用者さんの生活や活動の手伝い等を行い、

合同作品の製作は利用者さんと共に見事な貼り絵を完成させました。最初は緊張の面持ちの生徒さんも、時間が経つにつれ積極的に関わり話しか

けられていました。実習の最後には「またきてください」との声も聞かれました。今後も地域の皆さんとの交流を色々な形で深めていかねばと感じています。  
(松下加津美)

## 夏休みの介護体験

### 本渡中学校ワークキャンプ



利用者の皆さんと合同で貼り絵を製作



地域の方や子どもさんもたくさん遊びに来て下さいました



一斉に出店に並ぶ皆さん



カラオケのど自慢 立石さん



ビール最高！熊部さん



高瀬保護者副会長とデュエット 川端さん



お祭りもクライマックス 全員でダンス



軽快なダンスを披露 岡村さん



楽しい会食 森田さん・土本さん



花火を楽しむ寺岡さん



自分でお弁当を詰めていきます



上手に詰められていました 吉田さん・渡辺さん



大好きなおかずがいっぱい



完成！長岡さん



二人仲良くお食事 岩崎さん・金子さん



新美さんと上口さんは屋外のテラスで昼食



とても満足そう 西崎さん

行事アルバム  
一泊旅行(阿蘇)  
10月10日・11日



小鹿かわいかったよ！佐々木さん▶  
(阿蘇ファームランド)

ヤギと記念撮影！土本さん▼



特大イグアナにビックリ！  
(阿蘇ファームランド)  
丸木さん

行事アルバム  
家族面談会

10月21日



稻崎さん



上山さん



出田さん



瀧下さん



上原さん



中村さん



佐々木優・ますみさん



金子さん



桑野さん



花田さん



長尾さん

五嶋一晶さん  
米寿お祝い

10月17日

当施設最高齢の利用者・五嶋一晶さんが10月17日（大正13年生）に誕生日を迎える、めでたく88歳になられました。金のちゃんちゃんこを身にまとい、皆さんで米寿のお祝いをしました。これからも健康でいつまでも長生きして下さい。



## 家族として出会う幸福

利用者ご家族 桑野ふき子

「僕と弟と福祉と映画」というテーマで映画監督である押田興将氏の講演と自主制作映画「サンキュー窃盗団」の上映がありました。

実弟であるダウン症の弟さんと、健常者で発達障害者の役をしている弟さん二人が主人公です。映画の中では、兄

弟が社会で生きるために自分達で考えた事が「窃盗を働く」ということ。息のあつた演技で練習する姿がコミカルに作られています。悪い事を

されても疑わず、家を勝手に売られたり、障害者からの搾取、売春、暴力など社会問題として現実に起こっている事

障害者虐待防止法研修会

## 組織的な意識改革・醸成への取り組み

支援員 有馬康博

障害者虐待防止法とは障害者の虐待の防止と早期発見、及び養護者への支援を講じるための法律で、今年10月1日に施行されました。虐待の種類としては、身体的・心理的・性的・ネグレクト・経済的な虐待があり、虐待問題は虐待者と被虐待者の関係だけにと

どまらず、社会全体で共有します。その為に我々が障害者への権利擁護を常に意識して仕事を行っていく事や、日常的に防止する事が重要であります。

この視点から虐待を発見した国民には、市町村・都道府県への通報義務を課してます。施設での虐待についても、都道府県が調査の上指導致し、その状況と対応を公表する事となっています。この法律の目的は、加害者を取締

ります。兄弟の福祉に頼る事を感じさせず、自分で生きようとする姿に逞しさを感じ、とても感動しました。最後に監督は、弟に出会って幸せだと話されました。

現在子供と毎日過ごしていますが、甘えて絡んで来るのでも楽しくて笑いの絶えない日々です。これからも元気でいつまでも一緒に過ごせたらと祈っています。

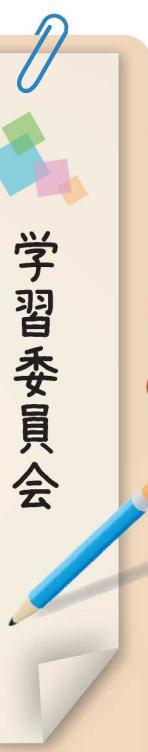
学習委員会では、利用者の皆さんに施設での生活をより楽しんで頂き、その中で様々な事を学習して頂けるように日々の生活や、日課の活動を考え実施しています。

活動内容としては、菓子・日用品の移動販売・購入喫茶店などの販売・購入学習や、カラオケ等の音楽やレクリエーション、映画鑑賞といった余暇活動支援、また季節にあつた貼り絵や壁面作り、書道や生け花といった日中の活動支援など教養娯楽全般に渡る活動を計画実施しています。

知識や技術の向上・苦情解決中でも利用者の皆さんに人気があるのは、「喫茶店」や「菓子の移動販売」です。「喫茶店」は利用者が優雅なコーヒーをオーブンし、ケーキタイムを楽しみます。「菓子販売」は月に2回、元の雑貨屋さんに来ていただき、それぞれ好きなお菓子や歯ブラシなどの日用品を購入されます。

これからも利用者の皆さんの要望や意見をお聞きしながら、皆さんが楽しさながら、皆さんが楽しんで頂ける学習活動を展開していく、施設での生活を充実したものにしていただけるようにスタッフ全員が一丸となつて頑張っていきたいと思つています。(委員長 松本かおり)

## 学習委員会





# がんばったで賞

毎月「なにかひとつ頑張った」ことを表彰している「がんばったで賞」  
今回は平成24年8月から平成24年10月に受賞された皆さんです。

## 8月 <Aug>



### さくら棟

(左) 野元とも子さん  
手芸(ビーズ)作業をがんばりました

(右) 吉川光伸さん  
毎日玄関の掃除をして下さいました



### ひまわり棟

(左) 中元ムツコさん  
洗濯物たたみをされました

(右) 大笹賢一郎さん  
ダイエットをがんばりました

## 9月 <Sep>



### さくら棟

(左) 嶽下政行さん  
毎日リハビリに励みました

(右) 岩崎将伍さん  
日課の参加に努めました



### ひまわり棟

(左) 浦中一美さん  
歩行をがんばりました

(右) 福原五月さん  
歩行をがんばりました

## 10月 <Oct>



### さくら棟

(左) 大久保千代子さん  
歩行をがんばりました

(右) 石井将一さん  
規則正しい生活ができました



### ひまわり棟

(左) 上原誠さん  
皆さんの入浴の準備をして下さいました

(右) 金子亜樹さん  
歩行をがんばりました

## 通所センター



### 8月

福井直美さん  
作業を積極的にがんばりました



### 9月

丸木剛志さん  
字の練習をがんばりました



### 10月

前田雄喜さん  
歌を歌い明るい雰囲気を作ってくれました

## マジックショー

黒い液体に布をかぶせておまじない…  
するとあら不思議!  
金魚鉢に様変わり!!?



10月30日、藤木義人氏によるマジックショーが開催されました。藤木氏は幼稚園や老人施設などを中心に、地域でマジックショーなどのボランティア活動をされており、カードやコインを使った定番の手品から、おまじないや合図ひとつで一瞬に消えたり、変化する魔訣不思議な手品などユニークでバラエティに富ん

だマジックを次々に披露して下さいました。手品完成の際には、その都度驚きの拍手と歓声が沸き起こり、利用者さんは「どうして?」という声も聞かれていきました。終始驚きと感動、ちょっと謎めいた雰囲気で、利用者さんも大変楽しまれていました。藤木様本当にありがとうございました。  
(松浦光毅)



## 通所センターだより

秋が深まり、吹く風にも物寂しさを感じられる季節となりました。センターでも秋を感じさせるイベントを2つ行いましたので、ご紹介したいと思います。

まず1つ目は「おはぎ作り」。お彼岸という事もあり、餡ときな粉の2種類で作り、堪能した後に感想を尋ねると「餡の方が美味しかった」「きな粉も美味しいよ」との声でしたが、今回はきな粉餅に軍配が上がった様です。

2つ目は「栗拾い」です。本体施設周辺には栗の木があり、イノシシが荒らす前に早々と皆さんで拾いに行きました。皆さんで協力し沢山の栗を拾う事ができ、話し合いの結果「栗ご飯」を作って食べる事に。その日はお弁当の量を少し減らして、昼食時に美味しく頂き、「おはぎ」と「栗ご飯」で食欲の秋を感じる事が出来たと思います。

(金子孝史)



研修参加報告	中堅職員研修	指導的職員研修	人権と問題指導者育成講座(有馬)	スーパーバイザーリンク(金子史)	ストレスケア研修(倉田)	虐待防止法従事者研修(中嶋)	虐待防止法管理者研修(施設長)	管理職研修	相談支援従事者初任者研修(松本)	人材育成セミナー(坂本悠)
--------	--------	---------	------------------	------------------	--------------	----------------	-----------------	-------	------------------	---------------

冷たい風が心地よい秋の季節。夜は鈴虫の鳴く声に癒されながら、本や雑誌を片手につい晩酌をしてしまう毎日です。「花鳥風月」それだけで十分お酒が楽しめます。ほんの束の間の季節ですが皆さま秋の夜長をいかがお過ごですか。これから本格的に寒くなりますが、体調管理には留意ていきましょう。(MIE)

## 編集後記

今後の予定
11月8日 ひらやま衣料衣類販売
11月13日 日帰り旅行
11月23日 ふるさとまつり
12月 餅つき忘年会

## くまモン製品紹介

くまもとサプライズロゴ利用許諾済



竹ふみ・鍋敷き  
カレンダー・孫の手

皆さんご存じの「くまモン」のキャラクターロゴを使用した製品を7月頃より製作・販売しています。主に鍋敷きや竹踏みといった木工品やカレンダーを販売しており、その売れ行きも好調です。現在、JAの「どれたて市場」にてブースを設置し販売しています。また先月開催された「あまくさ福祉まつり」にも出店販売させて頂きました。多数の方にご来店・お買い求め頂



あまくさ福祉まつりにて

き、利用者の方の制作意欲向上にも繋がっています。他にも手芸品や紙製品など多数展示販売しておりますので、是非お立ち寄り下さい。



## 定年退職

9月末で定年退職されました。開田さんの作られたごはんはとても美味しいかったです。今後のご活躍に期待しています。

## 新任職員紹介～よろしくおねがいします～



支援員  
松浦 徳彦さん  
(通所センター配属)



GH世話人  
上原恵美子さん  
(ホーム一ノ瀬配属)